

枚方校区だより

# ふれあい

第83号

枚方校区コミュニティ協議会 広報部 2019年(令和元年)7月発行  
https://www.hirakata-koku-dayori.com/



## 春の区民体育祭

### 城北公園花菖蒲園

#### 華やかな雰囲気笑顔ほころぶ



約30年ぶりに秋の区民体育祭が復活する予定です。昭和45年頃から枚方市の各地区ではソフトボール、バレーボール、運動会、駅伝などの競技を行い、地域住民が親睦スポーツを楽しんでおりました。

枚方校区も盛んに対抗戦をやっておりますが、高齢化が進み、「体力がなくなっ

5月26日、参加者260人。真夏のような暑さの中、枚方公園駅乗車、30分程で千林駅に到着。駅を下ると、高いアーケードと明るい千林商店街が現れた。ぶらぶらと歩き出す。

500m程の商店街に200店舗が連なっており、日用雑貨、薬局、銀行、理髪店、惣菜、飲食、整骨院、歯科と多種に亘っている。

城北公園目指し、町中を15分程歩き「大宮神社」に到着。参拝。ここは、イボや吹出物にこの利益があると言われている。本殿右にあるモチの木は幹が大きく、オーラを感じる。お百度を踏む人の姿がそこにあつた。

1月のえびす祭、とんど焼きが有名。やがて城北公園に到着(駅から約2km)。公園中央にある池の中の、2つの噴水が光に反射して白く光る。その横にカルガモが仲良く水遊び。スズメ、鳩の



千林商店街の長いアーケード



公園中央にある池の噴水

群れは、好物の草をついばんでいる。のどかな風景に心癒される。

公園横の菖蒲園に入る。青、紫、黄色の花菖蒲が咲きほこり、優雅な群生美を楽しむことができた。紫陽花も、梅雨を待っているようだ。

千人塚(平和地蔵)を過ぎ、城北大橋左横の土手を上り、堤防に出る。一気に眺望が開け、大淀の流れとワンド、城北吊橋が目飛び込んでくる。

琵琶湖まで続く回遊道には、犬と散歩、サイクリング、カメラなど趣味を楽しんでいる人がいる。丸い大きな大理石で造られたモニュメントに力をもつ。

帰り道の商店街では、買い物を楽しんでいる人が多くみられる。

気温32度、近くの居酒屋に飛び込み、のどを潤す。ほろ酔い気分帰路に就く。(室田二郎)

### 秋の区民体育祭は...

「膝が痛い」を理由にハイクング、史跡めぐりに変わっていききました。その後も、電車を利用して京都、奈良方面の名所めぐりになり、現在に至っております。

これらの行事も21年続いておりましたが、「昔のよう

日時：11月17日(日) 9時~12時 雨天中止  
場所：枚方小学校運動場  
(その他詳細は4面に掲載)

## はじめました！ 歴史散策

### 河内西国三十三か所 観世音めぐり (全8回)



### われら見守り隊！

柴田 順治さん

民生児童委員の前任者が急に辞めたので急遽講習を受け、平成18年4月から定年で辞める平成29年3月迄11年間、民生委員を務めて14年になります。その間見守り隊をつづけてきた。

子どもを見守って下さっている方を紹介します。

子供達は社会人として、中には保育園の先生として立派に働いています。嬉しい事です。

子供達の通学路は朝の通勤の車と通学の中高生の自転車で大変危険です。

健康の続くまでまだまだ続けます。

元気づくり・地域づくり会議主催  
平成31年4月22日(月)午後1時、京阪枚方公園駅に35人の参加者が集合。観音ボランティアガイドの方から説明を受けながら、今回は3か所をめぐりました。

まず第3番札所「浄念寺」浄土真宗。本尊・阿弥陀如来立像。蓮如上人ゆかりのお寺です。廃寺となった万年寺の木造不動明王などの仏像が安置されています。門前の道路が枳形になっているのも有名です。この辺りは旧京街道で宿場町として



臺鏡寺

次は別格札所「臺鏡寺」浄土宗。本尊・阿弥陀如来坐像。階段を登りきる境内には、経堂や夜歩

栄え、枚方は東海道56番目の宿場町でした。

### 今後のお知らせ

#### 秋の区民体育祭

- ★11月17日(日) 午前9時~正午(雨天中止)
- ★枚方小学校 運動場
- ★競技方法：校区23自治会を7地区に分けての対抗戦
- ★競技種目：大玉送り、パン食い競走、カンガルー跳びりレー、玉入れ、親子競走、年齢別対抗りレー
- ★賞品：参加者には、協賛店舗で使用できる「金券」を配布。また、来場者には、応援参加賞をお渡しする予定(1世帯に1つ)
- ★寄付：個人・商店を問わず、ご寄付を募っております(体育祭に使用する道具などを購入するため)。皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

- ★【いきいきサロン】  
★9月27日(金) 午後2時~  
青少年センター3階ホール  
対象者：65歳以上の方
- ★10月25日(金) 午後2時~  
(元気づくり・地域づくり会議と協働)  
青少年センター3階ホール  
対象者：65歳以上の方
- ★【ふれあい食事会】  
★11月22日(金) 正午~  
青少年センター2階第1集会室  
対象者：65歳以上の方
- ★【うたえサロン】  
★毎月第1月曜日午後2時~  
青少年センター3階ホール  
対象者：全員

- ★【子育てサロン「びびり」】  
★11月26日(火) 午前10時30分~  
枚方上之町集会所  
対象者：0歳児とその保護者 (要申込)
- ★【歴史散策】  
★第2回河内西国三十三か所 観世音めぐり  
今秋に計画  
対象者：全員
- ★【枚小まつり】  
★10月26日(土) 午前9時45分~  
枚方小学校  
詳しくは回覧板、コミュニティホームページをご覧ください

き地蔵としても有名な地蔵堂などが建ち並び歴史感たっぷりのお寺でした。最後は第2番札所「一乗寺」浄土宗。本尊・阿弥陀仏坐像。元は天台宗

であり創建は最澄との由来もあります。寺内の墓地の中を通りその先には朱色の納骨堂があり、澄み渡った青空とのコントラストがきれいでした。

日ごろいつも通るあちらこちらの名所旧跡に、みなさんは熱心に耳を傾け、約2時間半のコースは内容の濃い歴史散策でした。(田中 管子)



# まなびや・つうしん

## 今回は 枚方幼稚園

です

地域の皆様方には日頃より幼稚園の教育活動にご理解とご支援を賜り、ありがとうございます。

枚方幼稚園は今年の1月、同じ敷地内にひらかた小規模保育施設が併設され、4月には3年保育と預かり保育の拡充も実施されました。  
「枚方版」ごも園として新体制でスタートし、現在幼稚園には3歳児28名、4歳児21名、5歳児22名、計71名が在籍しています。



小規模保育施設の新しい保育室

今年度は3歳児も4歳児も新入園児ということで、4月は保護者と離れるのが寂しい子ども、身の回りの事を自分でしなければならぬことに不安を感じている子どもも大勢いましたが、今は随分と幼稚園での生活に慣れ、意欲的に遊ぶ姿や、友だちにも関心を持つてかかわる姿など、うれしい姿がたくさん見られるようになりました。  
そして、初めて出る小さな社会で、自分の世界をどんどん広げていこうとする子どもたちの姿に、感心させられたり、感動したりする日々です。(先日は、幼稚園の池を見て3歳児さんがボツリと独り言「ここは大人のお風呂かな...」きつとみんな、胸の中でいろいろなことを思い、考えているのだろううなあと愛おしく感じました！)

幼稚園教育は、環境を通して行う教育とされています。学びへと繋がる遊びの環境、温かで連携のとれた人的環境などを日々子どもたちの為に作ることが私たちの役割だと思っています。なかなか行き届かないことが多く、地域の皆様方にもご迷惑やご心配をお掛けすることが多々あるかと存じますが、今後とも、幼稚園の教育活動の推進にお力添えを賜りますよう、どうぞよろしくお願い致します。



園庭の一面にある池



園庭で色水遊び



うさぎのおうち



園児たちの作品



広々とした砂場

## 枚方市地域包括支援センター みどり

包括みどりは、高齢者をサポートする相談機関です。介護相談や予防講座を行ったり、認知症サポート養成講座を実施したりして、高齢者が住み慣れた街で安心して暮らし続けることができるよう日々業務を行っています。

担当させていただいている枚方校区ではさまざまな取り組みを実施されています。既に地域で起きている8050問題に対して、話し合っ、地域ぐるみで支援され、具体的に解決に結びついたケースも伺っています。そのような枚方校区の考え方の軸にあるのは、年齢や疾患に関係なく「包摂する」という言葉が当てはまるのではないのでしょうか。誰も排除しない。という考え方です。

高齢者や認知症にやさしい地域づくりを包括は進めてはおりますが、枚方校区の取り組みに触れますと、私たちは、年齢に関係なく、疾患に捉われず、「人間性にやさしい」地域づくりをつまりは目指しているのだと、改めて気づかされました。今後とも、教えていただいたそのような視座に立って、取り組みをさらに進めて参りたいと思います。

枚方市地域包括支援センターみどり 所長 伊内 康宏

## 今年度から新体制でスタート

# 住めば都

## わが町自慢のコーナー

### 伊加賀本町

#### バスツアー (太陽公園から姫路城)

5月19日の日曜日、伊加賀本町より40名の会員が、バスで姫路方面に向かった。山陽姫路西で高速を降りて、10時頃太陽公園に到着した一行は、モノレールで山上にそびえる白鳥城へのぼった。



ここで昼食をとり、姫路城へ向かった。大手門を通りお城をバックに全員で記念写真を撮り入場口へ。

白鳥城から次は石のエリアへ移動、最初は、凱旋門を通り、世界の石造彫刻を見ながら兵馬備坑、天安門広場と小高い丘を歩きながら万里の長城まで1キロ弱、最後まで歩いた人は少なかつたが気持ち良い風の中の感動の歴史とお城のテーマパークだった。

その後、灘菊酒造の見学、一日でした。ターがなく、6階まで、急で狭い階段を上り、天守閣に着いた時、久しぶりに汗をかいていた。その後、道路沿いの店で土産物を買って帰路についた。途中、宝塚北サービスエリアで短い休憩を取り、6時半ごろ枚方へ着いた。天候にも恵まれ、楽しい

外国 入客が多かったが、待ち時間なしで入場できた。大阪城と違いエレベーター

### 桜町

桜町には枚方大橋があります。この橋は、桜町から見て上流側の名称がひらがな、下流側の名称が漢字です。通常は市町村庁舎側が漢字、反対側がひらがなです。

この大橋から上流や下流を眺めると、気分は雄大になります。国土交通省の出張所には、明治の水害の記録などがあり、知識を得ることが出来ます。

水面回廊も桜だけでなく、四季を通して様々な自然を満喫できます。歴史街道から分かれて町内から始まる光善寺街道で、明治維新にタイムスリップをしてはいかがでしょう？

昔は大川町から桜町まで、飲み屋がいつぱいあったのですが、今、桜町には1軒しかありません(10軒以上あつ



た岡本町から三矢町での立飲みも今は2軒です。夏の花火や、冬のマラソンなどのイベントの時は、淀川河川敷公園には桜町の信号を渡っていきます。船着場からは季節によって天満橋まで川下りができます。自転車道を通って嵐山へも行けます。夏には公衆トイレの横に「エリシヤン」が咲きます。



6月2日の「こみぜ口の日」の活動後、バーベキューをしました。これは防災活動の一環として、清掃の時に各班の集合場所を確認し、災害本部の確認もしてから、子供会・老寿会・自治会合同で楽しい一日を過ごしました。